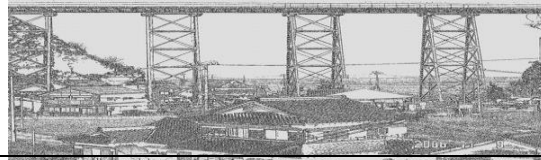


鉄橋

～心の架け橋～



第534号

令和4年3月号の1
香美町立余部小学校

3月2日 残雪



三寒四温。冬から春にかけて、寒さと温かさを織り交ぜながら少しずつ暖くなる様子を表した言葉です。季節は着実に次へと移り変わろうとしています。

今回は、まさに次へ向かうための行事を紹介いたします。「6年生を送る会」「令和4年度前期児童会役員選挙」を先日実施しました。児童が中心となって行ったこれらの行事は、子どもたちの成長に欠かせないものとなっています。6年生との思い出を振り返りながら、感謝の気持ちを表した「6年生を送る会」。令和4年度の児童会活動を頑張ってみようという決意を持って臨んだ役員選挙。人と人との交わり、自覚と責任と行動する大切さを学ぶのがこれらの行事です。

ありがとうあがれの6年生でした

3月2日（水）「6年生を送る会」を行いました。6年生も小学校生活残すところ10日余りとなりました。在校生は感謝の気持ちを込めて、「歌と踊り」「クイズ」「手話を交えた歌」など、各学年が工夫しながら、気持ちを伝えました。

メダルとメッセージカードを受け取った6年生2人はとても嬉しそうでした。支えてくれた6年生、リードしてくれた6年生、リードして残る時間を過ごしました。準備した5年生の皆さん、心温まる会でしたよ

個人情報保護のため掲載を控えます

個人情報保護のため掲載を控えます

個人情報保護のため掲載を控えます

個人情報保護のため掲載を控えます

個人情報保護のため掲載を控えます

個人情報保護のため掲載を控えます



個人情報保護のため掲載を控えます

2月24日（木）次年度の役員を決める選挙を行いました。3つの役に6人もの児童が立候補しました。選挙ポスターを作るなど、この日までの選挙活動を行いました。立会演説する6人は、力強く公約を訴えました。聞く人も立候補者の熱意を感じ、誰もが真剣でした。

次年度の児童会を背負っていき、みんなをリードしようとするその姿勢は、頼もしさに溢れていました。志を持った6人に

大きな拍手を送りたいと思います。

個人情報保護のため掲載を控えます

芸術文化観光専門職大学。昨年度、豊岡市に開校した公立の大学である。線路沿いの建物を横目にいつも興味をそそられていたが、先日研修会で施設内に入ることができた。劇場やダンス練習場、楽屋や大道具制作室など、専門職大学として特徴ある施設となっており、モダンで機能美に溢れる施設となっていた。

大学事務局長のお話には、興味深いものがあつた。「現在、私大入学者の半数はAO入試合格者であり、今後この傾向は強まるだろう。大学においても企業においても今求めている力は、人間力だからだ」AO（アドミッションズ・オフイス）入試の特徴は、学力や学校の成績だけでなく、合否を判定するのではなく、受験生の意欲や活動実績を踏まえ、受験生が大学に定められるアドミッションポリシー（求める生徒像）とマッチする人物かどうかを判定基準となる。

人間力Ⅱ「社会を構成し、運営するとともに自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」（内閣府人間力戦略研究会と定義している）、3つの構成要素をあげている。①想像力・論理的思考力（知的能力要素）②コミュニケーションスキル・リーダーシップ・他者を尊重する力（対人関係力要素）③意欲・忍耐力（自己制御的要素）となっている。

専門職大学は実習が多く、コミュニケーション力を磨く環境を大切にしているとのことだ。但馬に公立の4年制大学が開校したことは、今後大いなる変革をもたらしてくれるに違いない。いま私たちは、大学の黎明期に立ち会っている。こんな貴重な時はない。

コラム